

# 町民アンケート集計結果

## ～明日の二ツ井町に望むことは～

町では、町民のみなさんのまちづくりに関する意識を調査するため、無作為で抽出した1000人を対象にアンケート調査を実施しました。その集計結果がまとまりましたので、その概要をお知らせします。

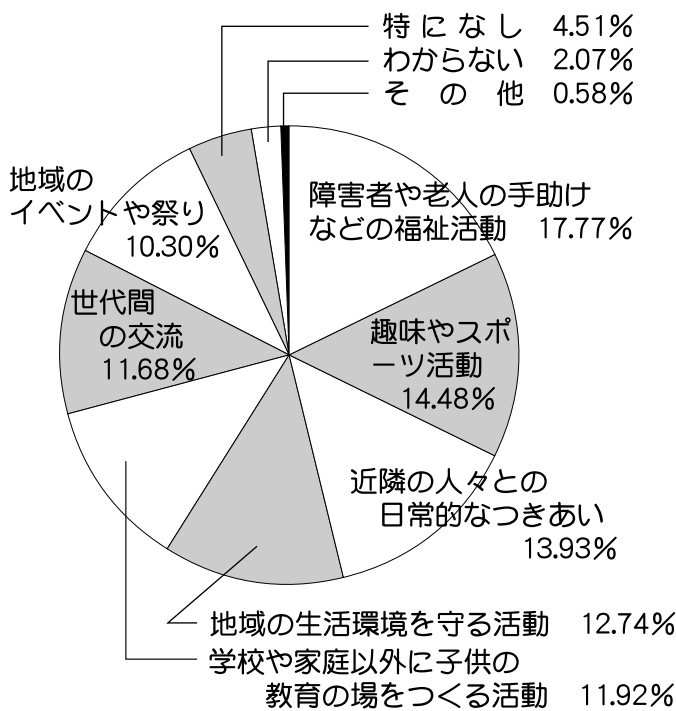
年代別に無作為で抽出した700人、商業関係者250人、農業関係者50人の計1000人を対象に3月29日付けで実施した結果、381人より回答が得られました（回収率38・1％）。

内訳を見ると、性別では男性が55％、女性が44％となり、年代別では、50歳代が80人（21％）と一番多く、ついで60歳代の68人（17・8％）、40歳代の60人（15％）の順になっています。職業別では、商店・会社経営等の自営業が84人（22％）、サラリーマン（会社員等）が67人（17・6％）、無職が57人（15％）となりました。

### 地域について

住民の暮らしを取り巻く地域の環境について  
「満足」「やや満足」「やや不満」「不満」の4段階で評価をうかがい、満足度を数値として表すために「満足」を2、「やや満足」を1、「やや不満」をマイナス1、「不満」をマイナス2、「無回答」を0とし、合計したものを回答総数で割ったものです。

図1 地域における活動に対して望むこと



「冬期の除排雪による交通の確保」がマイナスイ・24と最も満足度が低く、ついで「広場・公園・児童施設」がマイナスイ・02、「バスなどの交通の便」が0・12、「インターネット、携帯電話などの通信網」が0・33、「日用品、食料品などの買い物の利便さ」が0・37となりました。

「地域の将来像や今後の地域づくりについて」今後、行政で力を入れる

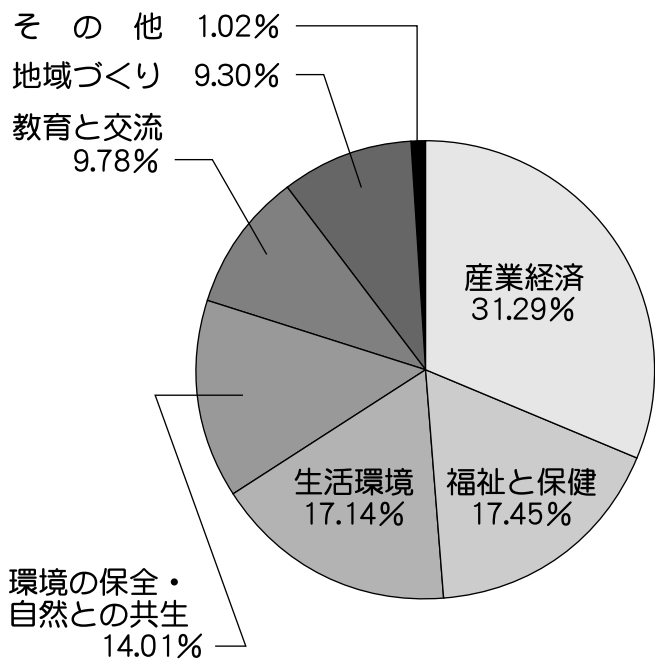
べき項目について、生活環境の面では、前述の回答で満足度の最も低かった「冬期の除排雪による交通の確保」と答えた方が31・78％と全体の3割以上を占め、ついで、「水道の整備」が16・43％、「生活道路の整備」が15・71％となりました。また、地域づくりについては、「住民が自主的、主体的に参加し、企画・実践できる体制づくり」が20・67％、「民間の営利を目的としない組織的な地域活動への支援」が18・47％、「地域間の交流活動の促進」が15・17％となっています。地域における活動に対して望むことについては、図1のようになります。

### 町について

住民の暮らしを取り巻く町の環境について

地域の環境と同様に満足度を数値化すると、「働き場所がある」がマイナスイ・96と最も満足度が低く、ついで、「冬期の除排雪による交通の確保」がマイナス

図2 特に重点的に力を入れるべき部門



0・17、「医療施設」がマイナス0・02、「バス等の交通の便」が0・06、「障害者のための施設、制度」が0・10となりました。

町の将来像について  
今後、行政で力を入れるべき項目の回答数上位3項目は、部門ごとに次のとおりとなりました。

農業の振興	17・57%
観光の振興	15・42%
生活環境	
冬期の除排雪による交通の確保	26・04%
水道の整備	15・93%
ごみの減量化・再資源化の促進	12・71%
福祉と保健	
高齢者福祉の充実	24・87%
病院や医院など医療施設の整備	23・04%
産業経済	
雇用の促進と安定	39・29%
地域福祉の充実	16・98%

また、この6部門の中で、特に重点的に力を入れるべき部門についての回答は、図2のようになりました。

教育と交流	
小中学校教育の充実	18・95%
生涯学習の推進	14・44%
スポーツ・レクリエーションの振興	12・31%
環境の保全・自然との共生	
環境に配慮した社会づくり	47・97%
町の文化形成に深く影響してきた森と自然の文化の構築	38・58%
環境をキーワードとした交流連携軸の拡大	12・18%
地域づくり	
町民主体で地域づくりができる体制づくり	59・52%
総合的視野に立った地域づくりを進めるための男女共同参画社会形成の促進	30・69%
NPO活動への支援	7・67%

まちづくりへの参加・協力について	
まちづくりへの参加・協力についての考えを選んでいただいたところ、件数の多い順に次の結果となりました。	
町民の自主的な集まりがあれば参加したい	76件
議員や町・専門家にまかせる	59件
町政座談会や懇談会があれば参加したい	57件
アンケート調査で十分である	56件
わからない	52件
町政には関心がない	21件
陳情請願などにより意見を述べたい	15件
50年後、100年後の町に残したいもの	
50年後、100年後の町に残したいと思うものや描くイメージを自由記入していただいたところ、複数の回答を得られたものは次のようになりました。	
豊かで美しい自然	34件
伝統芸能（郷土芸能）	19件

きみまち阪	11件
きれいな米代川	6件
地域の人のつながり	5件
きみまち阪の桜	3件
温泉	3件
原生林の七座山	2件
自然共存・自然体験型の町	2件

町では現在、平成17年から26年までの10力年を計画期間とする「二ツ井町総合発展計画」策定作業を行っています。この総合発展計画は、今後10年間の二ツ井町の進むべき道筋と到達点を示す町政運営の指針となるものです。今回実施したアンケートの結果から、行政に対する住民の期待・不安を見出し、住民が安心安全に暮らせるまちづくりを行うための総合発展計画に反映させていきます。

他方では、市町村合併の協議が進んでいます。最終的に合併となった場合は、新市の中の二ツ井地域としての進むべき道筋と到達点に読み替え、その指針としていくこととなります。